



報道関係者各位

2023年11月24日
福島県郡山市
株式会社マーケットエンタープライズ

福島県郡山市が不要品リユース事業で

「おいくら」と連携を開始

～リユースのさらなる促進により廃棄物削減へ～

福島県郡山市(市長:品川 万里)と株式会社マーケットエンタープライズ(東京都中央区、代表取締役社長:小林 泰士、東証プライム・証券コード 3135、以下「マーケットエンタープライズ」)は、2023年11月24日(金)より、地域社会における課題解決を目的としたリユース事業に関する協定を締結し、連携をスタートいたします。マーケットエンタープライズが運営するリユースプラットフォーム「おいくら」を用いて、不要品を捨てずに再利用する仕組みを構築し、郡山市の廃棄物削減と循環型社会の形成を目指します。



■背景・経緯

郡山市では、リユースを希望する市民に向けて、不要品を粗大ごみとは別に回収し、年数回の頒布会で無料配布したり、民間企業と連携しインターネットを活用したリユース事業を行なうなど、精力的にリユースを取組んでまいりました。しかしながら、1人1日当たりのごみ排出量は、中核市62市中2年連続ワースト1となっております。市では、さらなるリユース促進のためには、市民にとって利便性の高い新たな施策導入が不可欠と考え、導入の可能性を探っておりました。

他方、マーケットエンタープライズは、リユース事業を中心にネット型事業を展開し、これまで、「持続可能な社会を実現する最適化商社」をビジョンに掲げ、「地方創生 SDGs 官民連携プラットフォーム」への参画や、「楽器寄附ふるさと納税」実行委員会の一員として活動进行するなど、官民の垣根を超えた SDGs への取組に注力してまいりました。そうした中で、マーケットエンタープライズが郡山市に働きかけ、「リユース活動促進による循環型社会の形成を目指したい」という互いのニーズが合致したため、「おいくら」※1 を用いた今回の取組が実現いたしました。

※1「おいくら」とは

おいくらは、マーケットエンタープライズが展開する、リユースプラットフォームです。不要品を売りたい方が「おいくら」を通して査定依頼をすると、全国の加盟リサイクルショップに一括査定依頼され、買取価格を比較することができます。一度の依頼だけで不要品の買取価格をまとめて比較し、売却できる手軽さが好評で、これまでおよそ 110 万人(2022 年 11 月現在)の方にご利用いただいております。

ウェブサイト：<https://oikura.jp/>

■郡山市の課題と「おいくら」による解決策

郡山市では、一度に 5 点までの粗大ごみを無料で戸別収集しておりますが、原則、市民が不要品を自宅の外まで運び出す必要があり、市民から「自力での搬出が難しいので、どうかして欲しい」・「引越して沢山の粗大ごみを処分したいが、6 点以上をまとめて出すことはできないか」などの声が寄せられておりました。「おいくら」は、希望すれば、自宅の中まで訪問し対応する出張買取が可能で、大型で重量のあるものでも、点数の制限無く、売却が容易にできるようになります。加えて、まだ利用できるものであれば、冷蔵庫や洗濯機などの家電リサイクル法対象製品も対象で、不要品売却と受け渡しは、最短だと「おいくら」を通じて買取依頼をした当日に可能となります。なお、市民のサービス利用に関する費用負担はもちろん、郡山市の費用負担もありません。

■今後について

11 月 24 日(金)15 時(公開時間が前後する可能性があります)より、郡山市ホームページ内(<https://www.city.koriyama.lg.jp/soshiki/55/1046.html>)に「おいくら」の情報が掲載され、直接不要品の一括査定申し込みが可能になります。郡山市と「おいくら」の連携により、二次流通の更なる活性化による循環型社会の実現や、社会全体での不要品削減が見込まれると共に、自治体の廃棄物処理量や処理コスト削減にもつながります。また、本取組によって、売却という形で簡単に不要品リユースができることを市民が認知することで、「廃棄ではなく、リユースする」という選択肢が増え、多様化する不要品処分ニーズに応えることができます。加えて、郡山市民のリユースに対する意識の変化、循環型社会形成の促進につながります。この官民一体の取組によって、循環型社会の形成に向けた、社会的側面・経済的側面の双方の課題解決を目指してまいります。

■福島県郡山市

郡山市は、福島県の中央に位置し、県全体面積の 5.5%を占めています。南北に東北新幹線と東北本線が走り、東の磐越東線と水郡線、西の磐越西線の起点となっています。加えて、東北自動車道と磐越自動車道のクロスポイントにもなっており、交通の要衝としても知られています。市町村内総生産比較では福島県内でトップであり、福島県の経済の中心地となっています。

人口：321,647 人(男 158,794 人、女 162,853 人)(2023 年 11 月 1 日)

世帯数：143,072 世帯(2023 年 11 月 1 日)

面積：757.20 平方キロメートル

ウェブサイト：<https://www.city.koriyama.lg.jp/>

■株式会社マーケットエンタープライズ

マーケットエンタープライズは、ネット型リユース事業を中心に、メディア事業、モバイル通信事業などを展開し、「持続可能な社会を実現する最適化商社」をビジョンに掲げ、2006年の設立以来、成長を続けています。2015年6月には東証マザーズに上場。2021年2月に東証一部へ市場変更の後、2022年4月にはプライム市場へ上場しております。ネット型リユース事業では、「高く売れるドットコム」のほか、リユースプラットフォーム「おいくら」や、80か国以上への中古農機具の輸出などで事業拡大を続けており、ネット型リユース事業のサービス利用者は延べ710万人を達成しました。郡山市の「おいくら」サービス導入により、導入自治体は全国で81にのぼります。

「おいくら」自治体向け ウェブサイト：<https://oikura.jp/lg/>

マーケットエンタープライズ ウェブサイト：<https://www.marketenterprise.co.jp/>

【報道関係者からのお問合せ先】

郡山市に関すること

郡山市 環境部 3R 推進課 3R 政策係

担当：横山

Tel:024-924-2181 Mail:3rsuisin@city.koriyama.lg.jp

「おいくら」に関すること

株式会社マーケットエンタープライズ

PR 担当：立花

Tel:03-6675-3923 Mail:pr@marketenterprise.co.jp